

半導体工場・装置メーカー・クリーンルームでモノづくりをしている方々におススメ!

設備トラブルゼロ・異物不良ゼロ ポカミスゼロへの具体的なアプローチ

——今まで悩まされていた慢性不良を短期間で確実にゼロにできる新手法

日時 2018年 **11月22日(木)** 10:00~17:00
(9:30 受付開始、休憩 12:30~13:30)

主催 日刊工業新聞社

協力 (株) ロンド・アプリウェアサービス
ルネサスセミコンダクタ
マニファクチュアリング (株)

会場 日刊工業新聞社 東京本社
東京都中央区日本橋小網町 14-1 (住生日本橋小網町ビル)

受講料 43,200円(資料含む、消費税込)
*振込手数料は貴社でご負担願います。
*1社複数名のご参加の場合、2人目より10%割引(38,880円) 致します。
ただし、同セミナーを受講される場合のみ適用させていただきます。



日刊工業新聞社 東京本社 セミナールーム

東京都中央区日本橋小網町14-1 (住生日本橋小網町ビル)

【アクセス】

東京メトロ日比谷線『人形町駅』A2出口 徒歩3分、都営浅草線『人形町駅』A6出口 徒歩3分

東京メトロ半蔵門線『水天宮前駅』8番出口 徒歩4分

※会場には受講者用の駐車場がありません。必ず最寄りの公共交通機関で会場へお越しください。

※講義の録音・録画は固くお断りいたします。

●申込方法

申込書を郵送またはFAXにてお申し込みください。申込受付後、受講票と請求書をお送りいたします。参加料は銀行振込にて開催日までに必ずお支払いください。尚、お支払い済みの参加料はご返金できかねますので、ご了承ください。振込手数料は貴社でご負担ください。

口座名 株式会社日刊工業新聞社 大阪支社

- りそな銀行 大阪営業部 当座 403545
- みずほ銀行 天満橋支店 普通 570519
- 三菱UFJ銀行 谷町支店 当座 10186
- 三井住友銀行 天満橋支店 当座 260820

●申込先 日刊工業新聞社 大阪支社 事業出版部 セミナー係

〒540-0031 大阪市中央区北浜東2-16

☎ 06-6946-3382 FAX 06-6946-3389

http://www.nikkan.co.jp

seminar-osaka@media.nikkan.co.jp

受講申込書

11/22 設備トラブル・異物不良・ポカミスゼロ お申し込みは **FAX 06-6946-3389**

■受講料：43,200円 (資料含む、消費税込) *同時複数人数お申し込みの場合2人目から38,880円

※振込手数料は貴社にご負担ください。

会社名	フリガナ	業種	
氏名	フリガナ	TEL	
	部署・役職	FAX	
所在地	〒		
	E-mail :	※今後、E-mailによるご案内を希望しない方は チェックをしてください。 <input type="checkbox"/>	

※お申込み受付後、受講票ならびに請求書をお送りいたします。

個人情報の取り扱いについて

ご登録いただいた情報は日刊工業新聞社が細心の注意を払い、展示会・セミナー・サービス等、各種ご案内を送らせていただくことを目的に利用させていただきます。

なお、宛先変更・配信停止をご希望の際は右記までご連絡ください。【ご連絡先】日刊工業サービスセンター 情報事業部 nkmail01@nikkansc.co.jp

開催主旨

半導体工場やクリーンルームでモノづくりをしている方々にとっての課題は、設備トラブルと異物です。

本セミナーでは、前段に紹介する「原則整備へのアプローチ」というツールで短期間に設備トラブルをゼロにし、予防保全体制を構築。その後、IoT・AIを用いて予知保全に移行する手法を解説します。

また、異物の問題については、「異物ゼロへのアプローチ」というツールを解説。これを用いて異物をゼロにし、効果的かつ効率的な清掃で維持する方法を伝授します。

後段では、モノづくりに関わる方すべてに共通する課題のポカミスを取り上げます。ポカミスの26の要因を定義し、20の対策を打つことでゼロにするアプローチを紹介します。

解説する3つのツールは、講師の27年間にわたるコンサルティングの経験則によって生み出されたものであり、現在のコンサルティング活動で適用し、日々磨き上げられています。

その実例として、ルネサスセミコンダクタマニュファクチュアリング那珂工場の活動推進責任者に実際の活動の進め方と効果、マインドの変化を紹介いただきます。

本セミナーのツールを理解し、貴社で活用して設備トラブルゼロと異物不良ゼロ、ポカミスゼロにつなげましょう。

講師

株式会社ロンド・アプリウェササービス 代表取締役 **中崎 勝氏**

【略歴】 1981年、ブリヂストンに入社。設備設計と保全業務に従事。1987年に日本DECに移籍し、システムおよびAIの開発に従事。1992年、ロンド・アプリウェササービスを設立し、製造業を中心としたコンサルティングで多くの成果を上げる。不良ゼロを可能にする実践アプローチにもとづく指導方法に定評があり、国内メーカーに加え、海外メーカーなどでも大きな改善効果を上げている。また、技術セミナーも幅広く実施しており、具体的な要因分析にもとづく、かつ具体例を提示するプログラムで好評を得ている。

講師（事例紹介）

ルネサスセミコンダクタマニュファクチュアリング株式会社 那珂工場 **武田 公樹氏**

プログラム

1. イントロダクション

- 1-1 半導体工場、装置メーカー、クリーンルームでモノづくりにおける設備、異物、ポカミスに関する思考性と課題
- 1-2 なぜ、「設備トラブル」、「異物不良」、「ポカミス」はゼロにならないか

2. 設備トラブルゼロの実現：原則整備へのアプローチ

- 2-1 設備トラブルの発生メカニズム
- 2-2 設備起因の不良の原因は20の原則の崩れ
- 2-3 今までの保全と本来の保全
- 2-4 予防保全体制における2つの課題：標準化と予知保全
- 2-5 IoT/AIにより予防保全から予知保全体制に移行する

3. 異物ゼロへのアプローチ

- 3-1 異物は感性
- 3-2 すぐに使える異物に関する80の経験則
- 3-3 異物不良発生のメカニズム
- 3-4 異物の正体：物性・大きさ・形・色で認識
- 3-5 13の発生源への対策で根源を立つ
- 3-6 5つの伝達経路対策で経路を遮断する
- 3-7 清掃は最強のツール：効果的・効率的な清掃の仕方、仕上げはビデオ標準

4. ポカミスへのアプローチ

- 4-1 ポカミスとは
- 4-2 ポカミスがなくなる理由
- 4-3 26の要因と発生メカニズム
- 4-4 15の対策と6つの考え方
- 4-5 知らなかった対策：NG/OKシートでポカミスの80%はなくなる

- 4-6 ポカミスをなくすための5つの鉄則
- 4-7 ルールを守らせるには：標準整備→ビデオ標準→教育・訓練のしくみ→任せ切りの現場からの脱却
- 4-8 うっかり対策：作業者思いの改善+作業前点検←片づけの徹底←整理・整頓
- 4-9 どうしてもなくなる検査ミス、入力ミス、判断ミスはAIを使いゼロにする
- 4-10 ポカミスゼロへのアプローチ
- 4-11 ポカミス対策で理想の職場の実現

5. 教育・訓練のしくみづくりとトラブルゼロ

- 5-1 半導体業界を取り巻く環境
- 5-2 半導体業界の課題：教育・訓練のしくみづくりとトラブルゼロの実現

6. 事例紹介：ルネサスセミコンダクタマニュファクチュアリング那珂工場

- 6-1 やっぺよ活動概要：必要性、活動成果、職制が率先垂範、それに現場が付いていき活性化、定着化
- 6-2 原則整備活動：原点に戻り、設備トラブルをゼロにする意外な発見
- 6-3 異物不良削減活動：今までの常識を破る、異物不良をゼロにするための新たな気づき
- 6-4 改善活動の活性化と継続：職制による率先垂範、キックオフ、一般グループに指導
- 6-5 新たな活動：ポカミス対策